

# 南幌町議会まちづくり特別委員会記録

<b>【第4回】</b> 令和 年 第 回議会（定例会・臨時会）（開会中・休会中・ <b>閉会中</b> ）			
会議日時	令和 5年 9月12日 午後 3時00分開会 令和 5年 9月12日 午後 4時25分閉会		
場 所	各種委員会室		
出席者数	委員10名中9名出席		
出席人員	西股 裕司	家塚 雅人	星 真希
	熊木 恵子	佐藤 妙子	細川美喜男
	加藤 真悟	石川 康弘	高橋 修平
上記以外の出席者	側瀬 議長		
欠席人員	1名（湯本 要）		
説明のため出席した者			
付議事件	<b>【報告事項】</b> ①総務常任委員会 ②産業経済常任委員会 ③議会運営委員会 ④広報特別委員会 ⑤一部事務組合 ・長幌上水道企業団議会 ・南空知公衆衛生組合議会 ・南空知葬斎組合議会 ・南空知消防組合議会  <b>【協議事項】</b> （1）道内政務調査について （2）町内視察の実施について （3）その他		
傍聴者	0名		
会議の概要	別紙のとおり		

上記記録は事実と相違ないので署名する。

令和 年 月 日

南幌町議会まちづくり特別委員長 \_\_\_\_\_

## 第4回南幌町議会まちづくり特別委員会会議録

(R5.9.12 15:00~16:25)

**局長** ただいまより第4回南幌町議会まちづくり特別委員会を始めてまいります。開会に当たりまして、委員長から御挨拶をお願いします。

**西股委員長** 本会議が終わってからのということで、お集まりいただきましてありがとうございます。前回やった時から見ると非常に短い期間で開催するような運びになっておりますけれども、今回道内視察研修の関係を決めていくというスケジュールの中では、今日決めて、そのあとで10月には行程等も決めていきたいということで、無理やりですがやっております。そういうことで、皆さんから上がってきている部分を一応入れながらやらせていただいております。

ちょっと小ネタでございますけれども、今年の暑かった夏なんですけど、実際にどのくらい暑かったのかということで、デジタルアメダスで8月の1か月間の積算気温等を出してみました。そうしますと、気温では今年が677.9度、昨年が644.4度ということですので、33.5度ほど高いんです。そして降水量はどうだったのかということなんですけど、8月は97.6、そして昨年は326.6ということ、210ミリほど違うというような感じになっております。そして日照時間はどうかということ、雨が少ない割に去年よりも日照時間が短くなっています。今年は116.5時間、昨年は122時間ということですので、あまり大きくはないのですが、5.5時間ほど違うという状況です。前回、作況の中で米の胴割れなどが結構あるという方がいたんですが、昨日ちょっといろいろ見た中でいくと、それもあまりないのかなというような状況で、いい米が取れるのかなというふうには思っております。とりとめのない話なんですけど、以上を申し上げまして議事のほうに移らせていただきます。よろしくお願いいたします。

本特別委員会は本日1日の日程で行います。各委員に申し上げます。発言を行う場合には挙手をして、委員長の許可を受けてから発言してください。質問には要点を簡潔明瞭に発言してください。また、私語は慎むようお願いいたします。なお、効率的な議事の運営に努めてまいりますので、委員各位におきましても御協力をお願いいたします。傍聴者はいないので割愛させていただきます。本日の出席人員は9名で、湯本委員からは欠席届が出ております。なお、議長も出席していただいております。直ちに会議を開会いたします。

### 【報告事項】

**西股委員長** それでは報告事項についてということで、まず総務委員会のほうからお願いいたします。

**熊木委員** 8月29日に委員会を開催しました。この時は、保健福祉課関連のことで前回からも出されていたので、十分いろいろと意見を出しあいました。それで、保健福祉課と懇談を行って行くんですけれども、いろいろと計画のことだとかがあるので、時期はちょっと事務局で調整しながら、その時はあいくるに委員会が出向いて懇

談をするという形を取りたいと思っています。また、保健福祉課関連のことでたくさん意見が出されて、今後は福祉有償送迎制度について学びたいとか、あとは民生委員との懇談ができないかということも出されていますので、その辺も含めて保健福祉課と相談をしていきたいと思っています。

それから小中学校の冷房設備についてということで、事前に生涯学習課に問い合わせ調べてものを皆さんに報告しました。小・中学校は冷房が完備されて、先日も新聞に載っていましたが、南幌町の場合は100%完備されているということで、ちょうどコロナ対策の時にエアコンを入れたという形で、子どもたちの教育にはすごくいい形になっています。体育館などはやはり広くてエアコンでは対応できないので、スポット冷房というのを使っていて、ちょうど中学校の学校祭に行ったんですけれども、その時も体育館に大きいものが4つくらい四隅に置いてあって、それで冷房していました。それから熱中症予防対策ということで、少年団の活動方針が8月23日に発信されたということで、暑い時には午前授業にするとか、いろいろ取り組みもされているようです。

それと3つ目に、マイナンバーカードの普及率や返納の状況だとか、担当課での対応についてということで、これも事前に聞き取りをして皆さんに報告をしました。7月末の保有率は77.6%で、返納された方は今のところ1名ということでした。それと、住民課では戸籍年金グループの3名で対応しているということで、最初はやはり理解してもらうのにすごく時間が掛かって、何回話をしてもなかなかポイントのことだとか、その辺がわからないということで随分苦労していたようです。

それから道内政務調査について話したのと、あともう1つは小中一貫校についてということで、委員の中から質問も出されていたので、それも生涯学習課のほうに委員長、副委員長で出向いてお話を聞いてきました。今年2月の全員協議会の中で小中一貫校のことで報告があったんですけれども、まだそんなにどんどん進めていくという形ではないということで、その辺も次の委員会が9月14日に予定していますので、その辺も報告しながら、それと今度は生涯学習課の中に図書室や郷土資料室などがあるところがあるので、そういう所も視察しながら懇談をするという形にしていきたいなと考えています。以上です。

**西股委員長** 今の総務委員会の関係で、質問等ありませんか。(なしの声)

なければ、産業のほうお願いします。

**石川委員** 産業経済常任委員会ですけども、特に前回から新たにやったということはありません。唯一9月4日に農業委員会と合同で作況調査を行いました。その時には総務の委員さん方も一緒に来られたので、内容についてはよく御存じかと思います。いずれにしても、今年の作況は物によってはいろいろと豊作と凶作があるというふうなお話で説明を受けたかと思います。

今後の産経としましては、早くに言っていましたように、商工会の役員さん方と懇談するという事で予定しております、先方のほうの都合を聞いた中では11月くらいになるということですので、それを予定として組んでおります。あとは来月に向けてどのような形で調査していくかということについて、本日この委員会が終わった後で産経の委員だけで少し打ち合わせをしていきたいなというふうに思っております。

す。報告は以上です。

**西股委員長** 産経の関係について、何か質問ありませんか。(なしの声)

なければ次に、議運のほうお願いいたします。

**佐藤委員** 議会運営委員会は、9月4日に委員会を設けました。内容は議会評価提言者についてということと、議会評価シートについての2点について話し合いをしました。それで議会評価提言者が6名に決定しまして、そのうち女性が2人、男性が4名ということです。定員が10名なので、また途中でしたいという方がいらっしゃいましたら随時受け付けるということになりました。

それで、最初の第1回議会評価提言者の会議が9月28日の15時から、これは議長、副議長、議運のメンバーで行うことになりました。その時までには、議員と評価提言者と同じシートを用意して、先に従来の議員さんたちのほうには早くシートをお渡ししたいというふうに思っております。議会評価シートはほぼ前回と同じような感じなんですけれども、議員と評価提言者が同じシートを使いまして、内容は1か所だけ変更をした所があります。そのほかは全て前回と同様の形になっております。前回と同じ方が評価提言者になっていただけということで、いろんなことがスムーズに行くのではないかなというふうに思っております。9月28日を目指してしっかり頑張っていきたいなと思っております。以上です。

**西股委員** 議運の関係で、何か質問ありませんか。(なしの声)

なければ、広報特別委員会お願いします。

**細川委員** 広報特別委員会では、9月4日に委員会を開いております。その時に、東町と美園町内会の懇談について大体の概要を打ち合わせしたんですけども、日付については10月中に行政懇談会があるということで、10月に実施することを断念しまして、今総務課と打ち合わせをしているんですけども、東町と美園の行政懇談会の日にちが決まったら、日にちを決めていきたいと思っております。大体今の予定でいくと、11月18日か、その次の週の土曜日あたりと考えているんですけども、その後確か議長が本州に行くんですけどよ。ですから18日くらいがいいのかなと今検討しています。詳細につきましては、10月3日と17日に広報特別委員会を開きますので、その時に打ち合わせをして案をつくって、12日にまち特のほうにかけたいと思います。その時に、総務常任委員長さんと産業経済常任委員長さんには、議会報告懇談会の資料をまたお願いいたしますのでよろしくお願ひいたします。

なお、9月4日には議会のデジタル化ということで、とりあえず今大体の町がやっというデジタル化の取り組みを本町に当てはめて、少し検討しました。その時は説明だけで終わっております。何分予算が絡む問題なので、する、しないを含めまして予算時期に間に合うように結論を出して、検討していきたいというふうに考えています。結果はもう少し先になると思います。以上です。

**西股委員長** 今の懇談会の関係なんですけど、多分今の経過でいくと、道内の視察関係でオーケーが出れば11月に入ってくるけど、土曜日はセーフという考えですよ。平日でなければ多分大丈夫だと思うので、取りあえず11月ということです。

**側瀬議長** 全員対応でなくてもいいんだから、やれる時にやらないと。そして出た人が皆話せるようにして、人の影に隠れて話せなかったら何の意味もないから。

**細川委員** 日程のほうだけは12日には諮れるように準備したいと思います。

**西股委員長** ではそういうことでお願いします。続きまして、一部事務組合の関係を順次お願いいたします。

**石川委員** 長幌の議会を先月末頃に行いました。それで、令和4年度の決算報告ということで、慎重審議を行いまして可決したところであります。以上です。

**側瀬議長** 議会の内容は今の話いいんだけど、その前に全員協議会があって、これからの管更生とか、そういう予定とかが多分あったと思うんだけど。今、本来なら管更生を急がなきゃならないんだけど、今第1上水場の機械整備とか、そちらのほうでお金を投資するという形の中で説明があったので。その中で、順次管更生はしていくということです。管更生がどういう意味かわからない人もいるかもしれないけど、今入っている管を新しいものに取り替えると。これはもうアセットマネジメントの関係でどんどんやっていかなきゃならないので。本来はもううちの長幌は相当遅れていて、ほかだったらもう40何%ぐらい進んでいるけど、それが今7、8%ぐらいしか行ってないというので、これから大きなお金が掛かっていくということが言われていたと思います。まだ予算化されていないから、これからその部分について進めたいということです。

**西股委員長** 長幌の関係で何か質問ありますか。(なしの声)

では次に、葬斎組合の関係からお願いします。

**加藤委員** 葬祭組合は特に報告はありません。11月に定例会を予定しております。

**熊木委員** 公衆衛生も定例会はなかったんですけども、10月30日に施設調査を計画しています。今回メンバーもいろいろ変わったので、今までの施設なんですけれども、そこを視察するという事になっています。

**細川委員** 南空知消防組合議会の関係なんですけども、今のところ何もありません。10月31日に定例会があるということで連絡が来ております。以上です。

**熊木委員** 道央廃棄物処理組合議会は、第1回の臨時会が8月24日に千歳市で行われました。議長、副議長、監査委員の選挙がありまして、議長には千歳市の坂野議員。副議長には北広島市の島崎議員。監査委員には栗山町の斉藤議員が選ばれました。中身のほうはちょっと議長から報告をお願いします。

**側瀬議長** 中身については淡々ともう流れていて、来年6月に供用開始なのでそれに向けて進んでいると。建物も自分しか見ていないんだけど、もう結構すばらしいものになっているので。そして新聞紙上でも出たと思うんだけど、それを20年間維持管理する会社も決まったということで、それについても皆さん方のほうが逆にわかっているんじゃないかなと。それに対して町長からの報告もあったと思うんだけど、そういう形で進んでいるということで理解をしていただきたいと思います。

それと先ほど長幌で1番大事なことを言うのを忘れていたんだけど、料金改定が間近にあるのではないかとということで、もう電気料が上がっているからどうしても仕方がないということで、これについては淡々と見守っていかなければならないと。やっぱり企業団として、本来の意味では収益の中でやりくりしていかなければならないけど、それができないとなって、今のところは親というか、町がしっかりしているから支えているけども、そういう形で支えながらいくのも限界が来ているのかなという

ふうになっているので。いずれにしてもこの2、3年はならないような雰囲気です。今いるんだけど、この電気料の関係では相当額が、下手したら20%くらい上がるような、本当は10何%と言われたけども、そのくらい覚悟していかなくちゃならないと。それを削減するにはどうするのかというので、自分も言っているんだけど、管のループ化をしながら、そして極力お金の掛かる第2浄水場使わないで、第1浄水場の水を長さが50メートルの落差があるから、電気料を掛けないで流せるというのもあるので、それをいつも言っているんだけど、なかなか理解をしてくれないと。うちの議員も理解していないのかわからないけども、やはりそういうところで節約しなければ値段も安くないと自分は思っている。ただ新しくなったものを使っても、結局全部電気で水を送らなければならないということで、どうしても電気料が掛かるから、それが掛からないようにするにはどうするかということも踏まえて提言はしているつもりなんですけど。その関係で2回一般質問をさせてもらっている。

**西股委員長** 長幌の料金が上がる可能性があるということです。それでは、報告事項はよろしいでしょうか。(はいの声)

## 【協議事項】

### (1) 道内政務調査について

**西股委員長** それでは協議事項のほうに移らせていただきます。1番目の道内政務調査についてということで、別紙で視察先の候補地を1番から9番まで出しております。それでは出した方に責任を持って紹介していただきたいと思っておりますので、説明のほうをお願いいたします。まず深川から。

**熊木委員** 1番の深川市ごみ処理対策です。高齢者のごみ出し支援を高齢者事業団で受けてやっているということで、前回の申し送り事項でも総務委員会で以前から議論してきたことです。ここを視察して、うちの高齢者事業団の規模とかをいろいろ考えて、それがすぐイコールでできるかどうかというのはあるんですけども、実際にこの事業をやっている市民からも好評だということもあるので、その辺をちょっと聞き取りしていきたいなと考えています。このほかにも、深川市で特に目立って介護とかの福祉関係で、何かそういう施策をやっていないかなと思って調べたんですけども、なかなかヒットしてきませんでした。だからまずこれを1つ挙げました。

それから星委員のほうから、名寄市の医療介護連携ICTということで資料を出されました。それで、名寄と深川は距離的な関係で近いということもあって、本当はこれが深川市とかにあれば一緒に聞き取りできるのかなと思ったんですけど、先ほど言ったようにちょっとなかったの、医療介護連携ICTというものを視察したいなと思いました。これは地域包括ケアシステムという形で、医療と介護を連携するというので今実際に取り組みられています。費用も発生するので、これが本当にすぐできるかどうかということもわからないんですけども、やはりこの辺も今後の町の高齢化などをいろいろ考えた時に、視察するに値するかなと思って2つ挙げました。以上です。

**石川委員** 私のほうでは安平町を出しました。早来学園ということで、小中一貫校として実は今年新しくできたものなんですけども、5年前に地震があって校舎が壊れたということで、学校を建て替える関係で、ならば小学校3校、それから中学校もあ

るのでそれを1つにして、小中一貫校として9年間を同じ校舎で教育してはどうかということで行ったものです。民間企業と学校、それから自治体と住民という4者で、産官学民というような形で進めたということで、マスコミでもいろいろと取り上げられたところでありました。そんなところで、うちの町で校舎を建て替えるというのは難しいかもしれないけれども、画期的な校舎であるということは写真を見て確認はしています。そういう小中一貫教育を進めていく独特なプロセスについて聞いてはいかがかなということで提案します。

それから蘭越町ですけども、これは地域おこし協力隊の話です。これは地域おこし協力隊が商工会のほうの担当として入りまして、それで商工会の事業と一緒にやっているということです。後に店を開業したという人がいまして、それですごく商工活動が活性化しているという話であります。向こうの議長からもお話を聞いた経緯もあったんですけども、結構それに対して町も活性化したというお話を聞いておりました。

**西股委員長** それでは私のほうから東川町の関係です。地域おこし協力隊の福祉人材育成の募集を現在している最中だということで、これは介護職だとか、そういう所に人を派遣するような形の地域おこし協力隊ということで、実際に新聞にも大きく取り上げられていたのですが、いかんせんまだ9月29日まで募集しているというような内容です。ですからここはちょっと難くなるのかなというふうに思っております。勤務地は北工学園の旭川福祉専門学校ですとか、町内の福祉教育施設のほうに地域おこし協力隊を派遣するというような事業で、これがまず1点です。

それと下川町なんですけども、こちらは企業型の地域おこし協力隊ということで、シモカワベアーズという名前で一生懸命やっております。その中で起業している方もいるということで、見に行ってもいいのかなというような感じで出させていただきました。それと下川でもう1つあったんですけども、宅配等の事業を地域おこし協力隊でやっているというのがありまして、これについてはタクシー会社のほうが受けて、そして足が遠のいた方の所に宅配をするというような事業を今取り組んでいるということです。

最後に土幌町の地域おこし協力隊について、これも今募集中の案件なんですけども、障がい者福祉推進協力隊ということで、生活や就労の困りごとの相談、各障害福祉サービスの調整ですとか、地域づくりを含めた社会資源の開発等を行うというような事業内容で現在やっております。こういうものがあつたということで、ご案内します。

**佐藤委員** 私のほうからは剣淵町と鷹栖町なんですけども、まず剣淵町の絵本の里は皆さんも御存じだと思うんですけども、視察が多く来ている町だそうです。行かれた方の感想を聞いていると、本当に行ってみてよかった、実際に行ってみると全然その感想が違ったという話もあつたので、南幌町は子育ての町ということで、特に幼児や小学校低学年の子どもたちも移住しておりますので、何かそういうところはすごく参考になるのかなと思いました。

それと9番目の鷹栖町です。資料が皆さんの御手元にあると思うんですけども、これはまちLaboというんですけども、これは鷹栖町や東川町もそうなんですけども、やはり若い移住者の人たちが多く引っ越してきて、新しい方たちなので、なかなかその横のつながりをつくるのに何かいいことはないかということでこれができたという

ことです。これはNPO法人でやっているんですけども、企画としては鷹栖町で進めているという感じですが。ここにもあるんですけども、やはり若い世代の方が同世代とのつながりを持ってまちづくりについて学んで、楽しみながら地域の活性化にチャレンジしていくことを目的にこのまちLaboを開設して、研究生とか研究室と書いているんですけども、若い人たちが次のまちづくりをやっていくきっかけづくりになるというもののようです。対象としてはおおむね20歳から40歳代で、鷹栖町に住んでいる方、関わりがある方ということです。6月から12月の間で、講師から学ぶ4回の講座を受講いただきながら、参加者同士でチームを組んで課題解決の事業を実践します。鷹栖町をより楽しくしたいという皆さんが出会い、学びやつながりを深める場となるように運営しますということで、やはりこれから南幌町も若い人たちの力を発揮していったほうがいいなという部分で、もし見られるのであれば参考にできるように行きたいなと思い、出させていただきます。以上です。

**西股委員長** 今、1番から9番まで説明していただいたんですが、聞き足りない部分などがあったら質問を受け付けますのでよろしくお願ひいたします。

**高橋委員** 深川市のごみ処理対策なんですけど、これは特徴的なごみ処理対策ということで1番見たい部分はどこかというところなんですか。

**熊木委員** 高齢者がごみ出しをなかなかできなくなっているというのが、昨年とかもずっと総務委員会の中では話題になっていたんですよね。それで分別ができなくなるとか、ごみステーションまで持っていけないとか、そういうことを町として何とかできないのかなというところをずっと議論してきました。そういう中で、深川市が高齢者等ごみ出し支援事業というのを始めて、最初は100万円くらいの予算だったんですよね。それで、要介護認定を受けている人ということでNPOがやっていて、それがその時はまだ件数が少なかったんですけども、そのあとも事業がずっと続いているので、どのような形になっているのかということがホームページを調べても出てこないものですから、それを視察したいなということを委員会の中では話をしています。以上です。

**西股委員長** ほかにありませんか。

**家塚委員** 今熊木議員のほうから話のあったごみ処理対策関係で、要介護認定を受けている方が対象ということであれば、その要介護事業の中で何らかの対応をしているのかなと思うんです。うちで置き換えてみれば、当然そこにケースワーカーなりが入って支援の計画を組み立てていく中で、ヘルパーを入れたりだとか、そんなことで展開するのが普通なんだろうなと思うんですが、ちょっと話を聞いてみないとわからないのは、やはり事業団がどういう関わりをして、100万円くらいの事業費で当時そんな形でやっているということであれば、要介護認定者もそんなに数が多くなければいいのかと思うんです。私も事業団をやっていたものですから興味はありますので、その辺もあわせて状況を知りたいなと。例えば前段に担当のほうに聞いて、私たちが持っている事業なのかどうかの確認をして、それを聞いてから判断するほうがいいのかという感じはするんですけども、どうでしょうか。

**熊木委員** そうですね。やはりその辺はちょっと事務局にも調べてもらいながらになるかなと。

**西股委員長** 最終的には事務局のほうでどういような事業かどうかというのを調べて、そしてそれにあわせて視察を受けてもらえるかどうかというのもあるだろうし、そういうのを含めながら協議して、また12日にこういうような形で進めますので。今のことを踏まえた中で問い合わせするという事です。

**家塚委員** もう1点いいですか。下川町の企業型地域おこし協力隊をネットで見ると、2017年からスタートしてもう6年が経過していると。それで、全国から起業家6名が移住してきて事業展開をしているということなので、うちも協力隊がいてその中で活動している中で、起業をされている方もいますし、ここに行って聞いてみるのもいいのかなという感じはしています。

**高橋委員** 名寄市のICT活用は、医療との関わりあいの部分でのICT活用というところが1番聞きたいこととか、見たいところですか。

**熊木委員** 総務ではずっとごみのことからいろいろ話していて、それで医療との連携でごみ出し支援とかにもなっていくんだろうなというところで、それがうまくやれている所というのを星議員が探してきてくれて、これが介護連携ICTということなので、その辺がうちの事業とうまく結びつくんじゃないかなと思ったんですよね。だけどそれもなかなか調べてもらっても、追跡でその後のことがどうなっているのかというのが全然出てこないんですよね。だからその辺はやっぱり問い合わせして、実際にこれで視察を受けてくれるかどうかというところは、事務局に聞いてもらうしかないのかなと思ったりしていました。

**西股委員長** ほかに、ここは行ってみたいという意見でもよろしいですのでお願いします。

**高橋委員** 絵本の里は僕もあまり詳しく調べてはいないのですが、これは南幌町でもぽろろとかどこかを使って、何かできそうな感じのイメージのものだったりするんですか。

**佐藤委員** 剣淵町自体が、絵本の町としてまちおこしをしようということで、施設があるんですよね。図書館とはまた別に大きな絵本の館みたいな所があって、そこで子どもも遊べるし、いろんな木工の遊具とかそういうものもあったりして、やはり豊かな心を持つ子どもを育てたいという部分から、木をふんだんに使った遊具と絵本があるということです。ここは元々絵本作家がいた町で、この方が絵本のまちをつくらうということで、南幌町も本当にそんなに目立たないんですけれども、図書室事業の中ではいろんな読み聞かせとか、いろんな形で絵本を通して子育て事業をたくさんやっているんですね。そういう面では一度行って見てみたいなど。個人的にも行きたいなど思っていたんですけどなかなか行けなくて、東川町と下川町とかは近いので、もし行けるチャンスがあれば行きたいなということでした。

**西股委員長** ちょっと言っていないのですが、視察は1泊2日の3か所程度かなというふうには思っています。個人的に、5番と7番は今募集中だとか、最中というものもあって、例えば11月に行ったとしてもやり始めたばかりで、ちょっと難しいのかなという感じがしているので、東川と士幌については抜いてもいいかなというふうには思っております。

**石川委員** 私がいろいろ説明を聞いた中で思ったのは、視察の流れとしては北空知

から上川方面のこのコースの中でいい所が結構あるので、そこで3か所を選ぶような形がいいんじゃないかなという感じがいたします。名寄と下川は隣町ですし、下川のお話は私も以前聞いたことがあるので、結構話の聞き応えはあると思います。深川もそういった形ではいろいろ取り組んでいるので、聞いてもいいのかなと思いますし、そのあと名寄や剣淵といろいろあるので、その辺りで絞ってみてはいかがかなと思います。ですから安平と蘭越は取り下げます。

**西股委員長** 取り下げたいということなんですけど、よろしいでしょうか。ただ、例えば3か所を決めたとしても、その日程にあわせると向こうが受け入れできないという場合もあるので、準候補みたいな形もある程度抑えていくということで進めていきたいとは思っております。今までの話を総合的に聞くと、深川のほうは行きたいと。深川と名寄と下川が大体今話が出ている中では方向的にいいのかなということで話は伺ったんですが、この3点をメインにして、剣淵と鷹栖を押さえにしておくというように感じていかがでしょうか。

**側瀬議長** 今までの感じでは、3か所だったら難しくないですか。

**西股委員長** 深川と名寄だと、名寄と下川が隣ですね。

**側瀬議長** 隣だからって、時間的にどうかかと。まあいいんだけど、今まで3か所見たことはないんだよね。

(暫時休憩)

**西股委員長** 今まとまったのは、下川は面白いかなという話をしていたのと、深川のICTの関係は、今ちょっと心配されるのが今南幌町立で動いていることと背中合わせでないだろうか。そこのところをどういうふうに捉えてやっていくのかということですが。

**側瀬議長** でも、教育じゃなくてもたくさんあるので。あらゆるいろんなものやっているから、そういう部分をずらせばいいだけの話だから。教育からずらせば福祉からみんなやっているから。教育はちょっと無理かもなと思ったはりしているんだけど。

**西股委員長** それではまず深川に行って、次に名寄に行って、翌日に下川でしょうか。今、事務局と話していて、11月6日の週か、そのあとの第3週くらいで、視察先とアポを取ってみないとわからないんですが、その中で今話を進めていきたいなと。その辺で空いているのであれば、11月の7、8、9日ぐらいの間にアポを取っても大丈夫ですか。(はいの声)

ではとりあえず、今のところ決まった部分で、11月7日から9日の間の3日間を押さえておきます。行く場所については、深川市、名寄市、下川町の3か所ということで進めさせていただきますが、受け入れ側のほうで却下になった場合はまた別に考えていくということで、道内視察研修については以上でよろしいでしょうか。(はいの声)

## (2) 町内視察の実施について

**西股委員長** では、次に町内視察の実施についてですが、これはどこか見に行く所とかを考えてきた方はいるでしょうか。もう少ししたら中央公園もある程度できてくるだとか、そういう時期だとかもあるだろうと思いますが。

**側瀨議長** あとはトイレも年内にできそうな感じがあるし、あとは強いて言えばパーク場の休む場所も立派になったし、準工業団地を見てもいいし。そしてあとは塵芥処理場が今度排雪場になるから、そこも雪のないうちに見ておいて、そこでしっかり見るのは堆積して来年その影響がどうやって出てくるかとか。まあ影響が出てきたら大変なんだけど、そういうのも含めて見ておいたら結構かなと思います。あとは道央圏も横を走っていたら相当見えるから。ただ、説明は要らないとして、あとは全く何もなっていないけど、遊水地の流れがどうなっているか。中で土を置いたり攪拌したり混ぜたり、そういうことを何のためにやっているかというのは皆わからないといけないので。それは築堤強化のためにそこでやって、そこからダンプで運んでいるから、だからそういうのも議員がわかっていないと、ダンプは何でずっと走っているのかとか、こうやって言ってしまったら全部見る必要もなくなるけども、結構見る所はあるので。

**高橋委員** ソーラーパネルの処理場は民間でやっているものですか。

**側瀨議長** 民間だけど、それだって今から言っておけば、施設を見せるような考えも持っているみたいだから。うちは近いけどわざと行かないにしているだけで、知り合いの奥さんがそこに勤めているから聞いたら、何をやっているかわからないような形だけど、工場をまた建て増ししたから今度は見やすいと思う。

**西股委員長** 議長が言ったものにプラスアルファで何かありますか。自分は温泉近くの資源の処理状況を確認したほうがいいかなと。大分なくなってきたはいるんですけど。

**側瀨議長** 聞いているけどもう変わってきて、原資がちょっと、お金を売り替えてそれもやらせているから。あれをまた遠巻きで見るといいけど、説明はちょっと失礼かなと。

**西股委員長** では今出た中で、遊水地ですとか道央圏の関係、それと新しい雪捨て場の関係ですとか、中央公園関連、そのほかにまた何かあれば。

**側瀨議長** それはいくらでもつけ足せるから、今から考えても見る所はあるよという話。それもちょっと押して、後半戦でないともまだでき上がっていない部分があるから。ただ、役場職員に説明させる何かがあるのかというのものもあるから、バスの中で言ってもらえばあまり説明させなくてもいいのかなと。

**西股委員長** 次の委員会は10月12日に開催しますから、それまでにおおよそいつ頃がいいのかということ、自分でここを確かめてみたいという部分があれば出していただくということで整理させていただきたいのですが、よろしいですか。(はいの声)

**側瀨議長** それと、本当は本来から言ったら、そろそろ土地改良推進本部も中に入って見てやったほうがいいかなと思っているんだよね。それを見ることのできる技量のある議員がいるかどうかというのが問題だけど。今は体制が変わって、だから全然わからない体制もあるので。

**西股委員長** 土地改良の推進本部で今やっている事業自体がいろいろわからない部分があるかなと思います、だから次の計画だとかをいろいろずっと組んでいっていますので。

**側瀬議長** 何をやるかとかそういうのはいいんだけど、外部的なものをやっぱりチェックを入れて、油断できないようにしておかなければだめだという話。まだ外部はたくさんあるから。昔は病院だって入札がろくな入札じゃなかったんだけど、ちょっと口を出したら物事が相当変わったし、これだって議会の力だからね。

**西股委員長** では町内視察についてはそういうことで、次回までにまたいろいろ出してください。よろしくお願いいたします。

### (3) その他

**西股委員長** 次にその他なんですけど、ぜひここで発言したいという方がおりますので、加藤委員をお願いします。

**加藤委員** 今回の9月定例に先駆けまして、議選監査委員として決算審査を7月25日から8月1日までの土日を除く7日間と、8月18日の金曜日に財政健全化比率審査というものを行ってきました。それで、これは私がつくった総括として事務局に提出したもので、これと白倉代監がつくった審査総括というものをあわせて、決算特別委員の決算審査報告書として議案に載ったものです。今配られたのは自分のつくったものになります。二重線も引いていただいているみたいで、前段で概況について書かせていただいて、本町においても国際情勢の影響で苦しんだ事業者は多く、南幌町の早急な経済支援は町内事業者の支えとなったが、疲弊した事業者の心労は計り知れない部分であるとして書かせていただきました。その中で、あいる一とについて、ふるさと応援寄附金について、職員研修事業について、防災対策事業についてという部分で、監査委員として4年度の決算報告を受けた中で、私として意見としてまとめさせていただきました。また、町立病院はまた別に審査報告書というものをつくったんですけれども、こちらも恐れながら、若輩者でどう書いていいのかわからなかったんですけれども、とりあえず監査委員としての務めを果たそうという感じの文章を事務局に提出させていただきました。内容については特に触れないですけれども、今回監査委員として結構な拘束時間もありましたけれども、分厚い資料と、またさらに直接手渡される資料ですとかがたくさんありまして、非常にざっくばらんにお話しさせていただける場で、自分として本当に町の事業、お金の流れを今回は非常にわかりやすく学ばせていただき、非常に有意義に監査をさせていただきました。任期としてはあと3回決算審査とか、またほかにもいろいろと監査委員としての仕事があるんですけれども、そういった部分でまたさらに成長できるのかな、学ばせてもらえるのかなと思って、今回審査総括を終えてみて非常にうれしく思いました。あとは、質問票として5、6枚くらいざっとつくって決算審査に臨んで、聞き取りをした分とかが結構あったんですけれども、知っている私が知り得た情報で言うてはいけないという内容はあまりなかったので、この議会の中では話してもいいのかなとは思いますが、何かいろいろとあれば質問にお答えできる部分はしていきたいと思っております。取り留めのない話し方になってしまいましたけれども、以上です。

**西股委員長** ありがとうございます。

**側瀬議長** 監査委員だから数字的なことを見てほしいけど、だけど数字的なことは、やっぱり職員はプロだから。そこをチェックしていてもなかなか粗は探せないの、

監査委員としてはやっぱり視点を変えていかないと。だから1番気をつけなければならないのは、同じような繰り返しの事業をどう認識するかということだから。どうしてもやっていけない事業というのがあるし、そして外部にお金を出している部分で、その使い道をきちんと見るとか。そしたらいない、いる事業というのをもう少しチェックできるので。例えば教育委員会でいろいろやって、いつもだったら20人来ているけど、今度は10人だと。それと同じ金額でいいのかと。だんだん尻すぼみしていたら、そこでただこの事業をカットするんじゃなくて、もっとやれとか、そういう監査の視点でいくと、町民目線かなという気がするんだけどね。これは自分の感想なので、まず数字的なところでぼろを出すようなことは絶対しないから。やり方はいろいろあるけど、安心して議会から送り出した1人なので、先輩監査委員に劣らないように頑張ってくればそれは大丈夫なので、頑張ってくださいと思います。

**西股委員長** それでは全体を通して何かありますでしょうか。(なしの声)

なければ協議事項を終わらせていただきまして、5番目のその他です。何かありますか。

**熊木委員** まだ議員会で相談はしていないので議員会の皆さんに申し訳ないんですけども、先日佐藤委員のほうから話があって、パークゴルフ大会が今回流れたので、南幌の議員だけでパークゴルフ大会をしてはどうでしょうかという御意見がありました。それで議員会で相談しますということになったんですけど、ちょうどたまたま皆さんいらっしゃるので、そういう希望があるかどうかだけお聞きしてから議員会で相談したいと思いますが、どうでしょうか。

**西股委員長** お任せします。

**石川委員** 構いません。

**熊木委員** 日程的にも今視察のこととかがいろいろあって、11月に議会報告懇談会とかもいろいろ詰まってくると思うんですけども、そういう中で皆さんがそういう希望であれば、議員会で相談して日程も調整していかなければいけないんですけども、その辺をどう考えるでしょうか。

**側瀬議長** やるのは1時間だから、簡単なので。

**熊木委員** では一応やる方向で、ちょっと議員会でも後日相談して、12日のまち特の時に出すようにします。

**西股委員長** では、12日に日程等も決めて出すということによろしいでしょうか。(はいの声)

ほかになければ、以上で閉じさせていただきます。

お疲れさまでした。

(午後4時25分 終了)